

【第3回高松元気プロジェクト】

1月28日(火)に、第3回高松学区元気プロジェクトを開催しました。児童生徒、保護者、地域の皆様そして鹿嶋市教育委員会からもおいでいただき「ずっと住み続ける高松地区にするためにーあったらいいなこんなこと(行事、施設等)ー」というテーマのもとに協議が行われました。「遊ぶところがほしい。歩道をつくってほしい。高速バス乗り場をつくってほしい。」など様々な意見がでるなど大変有意義な協議会となりました。また、地域の方から、地域にまつわる様々な話を児童生徒が熱心に聞いている姿がとても印象的でした。高松地区の未来について地域の方と児童生徒が向き合って話す機会となり、とても素晴らしい雰囲気でした。



高松小校長 箕輪 直 高松中校長 宮内 芳孝

【和太鼓の学習をしました】

12月12日(木)に、高松中学校1年生の音楽において、日本の伝統音楽に親しむ、そのよさを味わう目的で和太鼓の学習が行われました。講師として、地域の竹川さん、須藤さんの2名にお越しいただき、日本の伝統文化である和太鼓の歴史や演奏の仕方を詳しく教えていただきました。高松地区に伝わるお囃子の演奏も披露していただき、地域の伝統文化に触れる貴重な機会となりました。



音楽科主任 小野澤 裕美

【ラグビー日本代表から学ぶ】

4年生では、「ラグビー日本代表」をテーマに道徳の授業を行いました。2019年ラグビーワールドカップで初のベスト8に入った日本代表の試合に多くの人が興奮し、感動を受けました。けれど、「日本人にはラグビーは無理だ。」と言われていた時代があったことやそのような思いで代表選手がキツイ練習に取り組んできたのを知り、子どもたちは驚いていました。スポーツをやっている子どもたちには、楽しさだけではない努力の大切さも学んでもらうことができたと思います。また、小学校では、1月31日(金)に縄跳び大会が行われます。4年1組は、休み時間や体育の時間を使って一生懸命に長縄練習に取り組んでいます。「ONE TEAM」となり、大会では、頑張っただけでよかったと笑い合えるように頑張りたいと思います。

4学年担任 大野 正博



【1年生自然体験学習(スキー体験)】

1月13日～15日の3日間、第1学年が福島県の猪苗代町においてスキー宿泊学習を実施しました。



今年、雪不足のため、二日目と三日目は箕輪スキー場に変更となりましたが、生徒全員が常に時間を守って行動できました。

スキーの練習に取り組む態度も素晴らしく、二日目の午前中からリフトに乗って練習することができました。また、インストラクターの方から「全員が本気になって練習に取り組んだので大変上手になりました。」と褒めていただきました。

実行委員が中心となって班活動報告やレクリエーションを行うなど、充実した3日間にしていただきました。また、帰りのバスの中で、全員でカラオケを歌っている雰囲気はとても素晴らしいものでした。

これからの学校生活の中で、スキー学習を通して学んだ事や感じた事、成長できた点を活かしてほしいと思います。

1学年主任 栗原 教史

【6年生に向けて頑張っています!】

最高学年である6年生まで2か月を切りました!あいさつ・返事・時間を守るなど、あたりまえのことをあたりまえにやろうという意識で生活できるようになってきました。

1月には5年1組の課題である宿題の提出率について話し合いも行いました。一人一人が、6年生に向けてよりよいクラスにしようと考え、実行していく姿に日々成長を感じています。

これから子どもたちの頑張りを支援していきたいと思ひます。

5学年担任 谷藤 安友実

